

I 事業報告

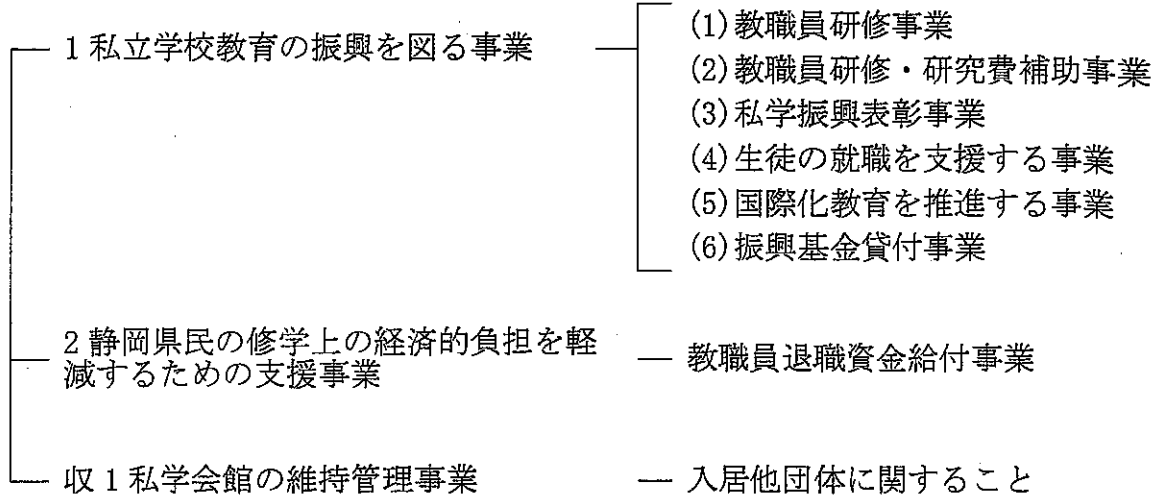
私立小・中・高等学校は、公教育の一翼を担い、県内高校生 31,932 名(32%)、中学生 4,958 名(5%)、小学生 1,255 名(1%)が在籍しております。

このように社会的に重要な役割を担っている私立小・中・高等学校ですが、公立高等学校の授業料無償化、(平成 26 年度から公立高等学校の授業料不徴収制度を高等学校等就学支援金制度に一元化)入学対象生徒の減少など、個々の経営は厳しい環境におかれています。

本会は、私立学校の教育環境、安全確保、教職員の資質、向上のため、平成 25 年 4 月 1 日より公益社団法人に移行し、私学振興を通して公益の責務を果たしていくこととなりました。

公益法人制度改革への対応を図り、実施事業を以下の体系図のように整理しました。これを契機として本会は、私学教育の総合的な支援機関として、私立学校教育の振興を図り、あわせて県民の修学上の経済的負担を軽減するための事業を引き続き展開していきます。

平成 25 年度公益社団法人静岡県私学教育振興会 事業体系



◇ 1 <私立学校教育の振興を図る事業>

1. 教職員研修事業

事業費 8,609,207 円

(1) 基本研修の実施 8回 参加者(延)409名

研修会名	実施日
新任教職員研修会	4月17日
初任教員研修会	8月16日～17日
5年教員研修会	9月19日～20日
10年教員研修会	6月18日～19日
中堅教員研修会	10月16日～17日
リーダー研修会	11月19日～20日
特別支援教育研修会	1月15日
人権教育研修会	12月6日

(2) 専門部会(教科)研修の実施 9回 参加者(延)235名

部会名	内容及び実施日
国語科	新任研修会 9月20日
地歴公民科	研修会 10月16日・新任研修会 11月20日
数学科	授業・新任合同研修会 10月22日
理科	巡検研修会 8月1日・新任研修会 10月8日
英語科	新任研修会 11月18日・授業研修会 1月21日
保健体育科	研修会 11月1日

(3) 専門部会(教科外)研修の実施 21回 参加者(延)695名

部会名	内容及び実施日
学校経営	研修会 6月26日～27日
教頭	県外視察研修会 5月22日～23日・研修会 11月7日
教育課程	県外視察研修会 11月5日～6日・研修会 12月3日
生徒指導	研修会 6月5日・12月11日
学校教育相談	研修会 7月19日・10月22日・1月9日
進路指導	研修会 6月28日・県外視察研修会 11月20日
学校図書館	研修会 6月20日・県外視察研修会 11月21日～22日
初等教育	関東地区研修会 11月16日・研修会 11月30日
学校事務	県外研修会 9月5日～7日
防災安全教育	研修会 7月26日・11月7日
中学校教育	研修会 6月13日・10月8日

(4) 県高等学校教育研究会との連携

本会の教科ごと研修を中心にして県高等学校教育研究会の実施する教職員研修と相互に参加者を募って研修した。

2. 教職員研修・研究費補助事業

事業費 1,808,950円

(1) 研究発表等奨励補助

公的機関の実施する研修会において、研究発表を行った者に対して補助金を交付した。対象者7名

(2) 公的機関の主催する研修会等派遣費補助

県内私立小・中・高等学校の校長及び教職員が、文部科学省、静岡県教育委員会、私学研修福祉会、日本私学教育研究所等の公的機関の主催する研修会、研究会、講座会等へ参加した場合に派遣費の一部を補助し、私学教職員の資質向上に資する事業を実施した。

補助件数 195件

3. 私学振興表彰事業

事業費 1,875,339円

(1) 優秀教員表彰(静岡県私学協会会長表彰)9名

(2) 私学永年勤続教職員の表彰

20年勤続 38名

30年勤続 59名

35年勤続 50名(私学協会一覧に氏名を掲載)

(3) 生徒に対する表彰

私学読書感想文コンクールの実施と優秀者に対する表彰 7名

4. 生徒の就職を支援する事業

事業費 4,864,261円

県の高校生就職支援キャリアカウンセラー配置事業費助成を受けて、キャリアカウンセラーを希望する学校に派遣し、就職未内定の生徒等への指導と支援を行った。派遣先 18校、対象生徒 延べ1,301名

5. 国際化教育を推進する事業

事業費 1,524,448円

(1) モンゴル国（ドルノゴビ県）との高校生相互交流事業

公立高等学校の生徒がモンゴル国での異文化体験と国際交流の機会を提供することにより、国際感覚と世界的視野を具えた人材育成を目的に私学からは8月12日から8月17日まで4名の学校関係者と10名の生徒が参加した。

(2) モンゴル国（ドルノゴビ県）の私立学校関係者の受け入れ事業

私立高等学校の生徒がモンゴル国での異文化体験と国際交流したことでモンゴル国とより親密な友好関係を築くことを目的に学校関係者を受け入れた。

(3) 静岡県（湖北省）友好団への派遣事業

静岡県日中友好代表団が中心となり民間による県と湖北省及び武漢市との交流を目的に1月20日から1月24日まで職員が参加した。

(4) 平成26年8月に実施のラオスへの教員派遣事業

平成26年8月3日から11日まで教員5名をラオスに派遣研修することになり、この公募と併せ参加者2月9日にJICA中部が主催の実践報告フォーラム報告会に参加して歴史と実情の研修した。

6. その他私学振興のための事業

(1) 資料の発行

・「静岡県の私立学校2013年版」

県内中学校、私立中学校のある市内の公立小学校等を中心に配付した。

・「2014年静岡県私立高校入試の手引き」

県内公立中学校3年生と県内塾に配付した。

・「2014年静岡県私立中学入試の手引き」

県内公立小学校6年生と県内塾に配付した。

(2) 会議の開催

・ 研修委員会の開催

教職員研修事業を推進するため、委員会を5回開催し次の事項の協議決定と研修会の企画実施にあたった。

ア. 基本研修会の実施

イ. 研究発表等奨励補助金交付申請に対する審査決定

ウ. 公的機関の主催する研修会等派遣費補助交付申請に対する審査決定

エ. 教科(6部会)及び教科外(11部会)の各専門部会並びに情報交換委員会の研修事業 報告及び事業計画の承認

オ. 公立学校の教職員研修における連携の推進について

・ 専門部会長会議の開催

専門・特別研修の事業計画及び事業総括(3月26日)

・ 専門委員会等の開催

教科専門部会 6 部会及び教科外専門部会 11 部会が、各部会の年間研修計画及び各研修会企画及び実施のための専門委員会を開催した。

情報交換委員会が、今後の運営及び県校長会研究会との連携推進に関する会議を開催した。

7. 振興基金貸付事業

(1) 貸付実績

- ・ 本年度貸付 2 件 550,000,000 円
- ・ 平成 25 年度末貸付残高 1,843,120,000 円 (10 学校法人)

(2) 償還及び利息納入の状況

本年度の貸付金の償還は、計画通り 242,860,000 円が償還された。

本年度の振興基金受取利息として 2,996,101 円が納入された。

償還及び利息の納入は遅滞なく行われた。

(3) 基金の造成状況

- ・ 平成 24 年度末基金造成累計額 2,284,727,091 円
- ・ 平成 25 年度末基金造成累計額 2,303,084,451 円

< 基金造成累計額の詳細 >

(単位：円)

項目	24 年度末累計額	本年度増減額(減△)	25 年度末累計額
会員負担金	1,014,883,508	18,237,440	1,033,120,948
寄付金及び特別寄付金	5,619,900	0	5,619,900
入会金	600,000	0	600,000
基金繰入金	523,333,683	1,829,220	525,162,903
内訳	貸付金利息	12,643,200	
	特定資産利息・売却差損	△3,161,399	
	公益目的事業支出	△7,652,581	
県補助金	733,000,000	0	733,000,000
合計	2,277,437,091	20,066,660	2,297,503,751
有価証券評価損益	7,290,000	△1,709,300	5,580,700
基金造成額累計	2,284,727,091	18,357,360	2,303,084,451

◇ 2 < 静岡県民の修学上の経済的負担を軽減するための支援事業 >

1. 教職員退職資金交付事業

(1) 退職資金の交付事業

該当校	該当人数	交付額	備考
校	人	円	1 人平均交付額 7,322,314 円
49	143	1,047,090,961	平均勤続年数 16.5 年
(0)	(0)	(0)	最高交付額 22,123,500 円

() 内は死亡退職者数で、内数である。

(2) 退職基金事業会員加入状況及び負担金の納入状況

年度	会員数		該当学校				教職員数*	
	学校法人	私学団体	小	中	高	養護	(月平均)	(延人数)
24	37	2	4	25	42	1	2,143 人	25,713 人
25	37	2	4	25	42	1	2,130 人	25,568 人

本年度納入された負担金総額は、862,388,010 円。

(3) 教職員登録状況

年次	登録者数	教職員数			計	備考
		小・中・高	養護	私学団体		
24 年度末登録者数*1		人	人	人	人	内休職者 23 人
	2,132	13	7	2,152		
新規登録者数	147	0	1	148		
本年度退職者	退職資金交付者数	131	3	2	136	
	退職金未交付者数	6	0	0	6	
	計	137	3	2	142	
25 年度末登録者数	2,142	10	6	2,158		内休職者 62 名

(4) 基金造成状況

◎平成 25 年度末基金造成額

会員負担金	862,388,010 円	退職資金	1,047,090,961 円
特別負担金	6,842,880 円	其他事業費(減価償却費除く)	16,921,880 円
教職員登録料	75,500 円	固定資産取得支出	2,208,560 円
県補助金	249,240,000 円		
有価証券等利息等	29,489,082 円		
其他利息等	2,033,342 円※		
(収入計)	1,150,068,814 円	(支出計)	1,066,221,401 円

※ その他利息等は、周年事業積立資産取り崩し額 200 万円を含む

(収入計) - (支出計) = 83,847,413 円..... ②

評価損益(差損△) △12,301,674 円 ③

○平成 24 年度末の基金造成額 4,147,089,152 円..... ①

平成 25 年度当期収支差額 5,292,821 円..... ④

◎平成 25 年度末までの基金造成額 ①+②+③-④ = 4,213,342,070 円

2. 教職員に対する貸付

本年度の貸付金の償還は、計画通り 197,053 円が償還された。

貸付金利息として 23,603 円が納入された。

償還及び利息の納入は遅滞なく行われた。

◇ 収益事業

私学会館維持管理事業

(1) 固定資産税の免除について

固定資産税の免除の申請を行った結果、今年度も引き続き免除された。

(2) 防災・管理について

「㈱セコム」と委託契約し、体制を整えている。

消防設備の定期点検（年2回）を実施し、法令に基づき消防署の検査を実施した。

(3) 会館の清掃

「㈱ランブル」と年間契約し、床清掃・窓ガラス清掃・エアコン清掃を定期的
に実施するとともに毎日各階の清掃を行った。

(4) エレベーターの保守点検

「㈱日立ビルシステム」と年間契約し、定期的に点検・整備を行った。

(5) 電気の保安点検

中部電気保安協会と年間契約し、定期的に保守点検を行った。

(6) 貯水槽の清掃

法定水質検査を含む貯水槽清掃及び消毒を行った。

(7) 自動ドアの保安点検

「㈱ランブル」と年間契約し「ナプコシステム㈱」が定期的に点検を行った。

◇ 法人管理

(1) 会員の状況

平成26年3月31日現在の会員 38 学校法人

(2) 役員等 理事 18 名（理事長 1 名・常務理事 3 名） 監事 3 名

(3) 会計監査人 静岡監査法人

(4) 県監査委員会による監査

・10月22日(火)に県監査委員会による予備監査を行い、郵券の管理の指導があつた。

(5) 理事会及び総会の開催状況

- ・常務理事会 1 回
- ・理事会 3 回
- ・総会 3 回（うち書面総会 1 回・処務の概要に開催状況を記載）
- ・監査会

(6) 全国私学振興会連合会、全国私学退職金団体連合会等との連携

- ・全国私学振興会連合会総会 平成25年7月4日開催(京都府)
- ・全国私学振興会連合会中部ブロック会議
平成25年9月19日開催(石川県)
- ・全国私学振興会連合会事務職員研修会 平成25年10月2日開催(東京都)
- ・一般財団法人日本私学教育研究所50周年記念式典・祝賀会の参加
平成25年12月2日(日)
- ・全国私学振興会連合会及び私学共済事業団との連絡会
平成26年3月13日(東京都)
- ・全国私学退職金団体連合会 総会 平成25年6月25日開催(東京都)

Ⅱ 処 務 の 概 要

1. 会員名簿(平成 25 年度末現在)

法人名	理事長名	所在地	加入年月
東駿学園	勝間田 芳壽	御殿場市ぐみ沢 644-1	昭和 42.4
聖心女子学院	宇野 三恵子	東京都渋谷区広尾 4 丁目 3 番 1 号(聖心女子大学内)	昭和 33.6
三島学園	林 茂 樹	駿東郡長泉町竹原 354	〃
日本大学	田 中 英 壽	東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 24 号	〃
沼津精華学園	秋 鹿 敏 雄	沼津市杉崎町 11 番 20 号	〃
沼津学園	杉 山 盛 雄	沼津市東熊堂 491 番地	〃
加藤学園	加 藤 正 秀	沼津市大岡自由ヶ丘 1979 番地	〃
誠恵学院	小 野 裕 弘	沼津市沼北町 2 丁目 9-12	昭和 62.4
富士学園	芦 川 清 司	富士市平垣町 1-1	昭和 33.6
清水国際学園	山 内 昭 二	静岡市清水区天神 1 丁目 4 番 1 号	〃
星美学園	福 塚 敏 彦	静岡市清水区中之郷 3 丁目 2 番 1 号	〃
東海大学	松 前 達 郎	東京都渋谷区富ヶ谷 2 丁目 28 番 4 号	〃
静岡精華学園	望 月 圭 二	焼津市本中根 549 番の 1	〃
静岡英和女学院	花 森 憲 一	静岡市葵区西草深町 8 番 1 号	〃
長嶋学園	増 田 正 史	静岡市駿河区南八幡町 1 番 1 号	〃
静岡和洋学園	小 泉 嘉 一 郎	静岡市駿河区八幡 3 丁目 6 番 1 号	〃
静岡雙葉学園	伊 藤 明 子	静岡市葵区追手町 10 番 71 号	〃
常葉学園	木 宮 健 二	静岡市葵区瀬名 1 丁目 22 番 1 号	〃
静岡理工科大学	外 山 浩 介	静岡市葵区相生町 12 番地の 18	昭和 38.4
新静岡学園	大 坪 壇	藤枝市駿河台 4 丁目 1 番 1 号	昭和 41.4
静岡聖光学院	レイモンド・ツィヤム	静岡市駿河区小鹿 1440 番地	昭和 44.4
松薫学園	松 永 安 弘	焼津市中港 1 丁目 1 番 8 号	昭和 33.6
相川学園	酒 澤 政 明	静岡市葵区柚木 191 番地	〃
藤枝学園	仲 田 晃 弘	藤枝市前島 2 丁目 3 番 1 号	〃
島田学園	平 口 博 彦	島田市伊太 2075 番地の 1	〃
倉橋学園	倉 橋 義 郎	榛原郡吉田町神戸 726-4	平成 23.4
南陵学園	菊 地 伸 幸	菊川市河東 5442 番地の 5	昭和 60.4
磐田東学園	川 島 安 一	磐田市見付 180 番地の 5	昭和 34.4
興誠学園	雨 宮 正 一	浜松市中区高林 1 丁目 17 番 2 号	昭和 33.6
芥田学園	木 俣 安 弘	浜松市中区向宿 2 丁目 20 番 1 号	〃
誠心学園	高 林 一 文	浜松市中区松城町 207 番地の 2	〃
信愛学園	服 部 泰 啓	浜松市中区下池川町 34 番 3 号	〃
静岡県西遠女子学園	岡 本 肇	浜松市中区佐藤 3 丁目 20 番 1 号	〃
浜松海の星女学院	北 脇 保 之	浜松市中区舘塚 3 丁目 14 番 1 号	〃
日本体育大学	松 浪 健 四 郎	東京都世田谷区深沢 7 丁目 1 番 1 号	昭和 38.4
聖隷学園	長 谷 川 了	浜松市北区三方原町 3453 番地	昭和 41.4
中野学園	寺 田 良 太 郎	浜松市西区和地町 5835 番地	昭和 58.4
清徳学園	荻 原 利 江	浜松市北区三幸町 421	平成 18.4

2. 役員等名簿(平成 25 年度末現在)

役名	氏 名	就任年月	担当職務	略 歴
理事	長谷川 了	平成 25. 4	理 事 長	聖隷学園 理事長
〃	勝間田 芳壽	〃	常務理事	東駿学園 理事長・校長
〃	仲田 晃弘	〃	〃	藤枝学園 理事長
〃	服部 泰啓	〃	〃	信愛学園 理事長
〃	岡本 肇	〃		静岡県西遠女子学園 理事長・校長
〃	渡会 進	〃		静岡大成中学高等学校 教員代表
〃	鈴木 三男	〃		磐田東中学高等学校 教員代表
〃	加藤 厚	〃		静岡県私学保護者会
〃	平田 文孝	〃		元県私学保護者会 会長
〃	小野 達也	〃		静岡県議会議員
〃	阿部 卓也	〃		静岡県議会議員
〃	大石 剛	〃		(株)静岡新聞社 代表取締役社長
〃	山本 俊彦	平成 25. 11		(株)静岡銀行 取締役専務執行役員
〃	川井 敏行	平成 25. 4		静岡鉄道(株) 常務取締役
〃	祖父江文和	〃		弁護士 祖父江法律事務所
監事	芦川 清司	〃		富士学園 理事長
〃	増田 康行	〃		元県私学保護者会 会長
〃	原 啓次郎	〃		三島高等学校 事務長

3. 職員名簿

職務	氏名	就任年月	担当事務	備考
事務局長	鈴木藤一	平成1.4	総括	(兼務)県私学協会事務局長
主幹	松永幸伸	平成6.4	研修・会計管理	
主査	秋鹿まり子	平成24.2	退職事業管理	
主事	長島有紀	平成16.1	経理事務	
主事	大橋重之	平成16.11	経理事務	
主事	南原加奈	平成26.1	経理事務	(兼務)県私学協会

4. 会議に関する事項

(1) 常務理事会

開催年月日	議事事項
平成26年2月25日 (第1回)	1) 県監査委員会監査結果に基づく、貸し倒れ引当金設定基準について 2) 本会役員賠償責任保険の加入について 3) 役員の変更について 4) 静岡県私学審議会委員の推薦について 5) 平成26年度本会資金の貸し付けについて 6) 平成26年度本会事業計画・予算(案)について

(2) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成25年5月21日 (第204回)	1) 平成24年度事業報告及び計算書類等(案)について 2) 常務理事会規則、その他旧法人から継続する規程の見直しについて 3) 会計監査人の報酬について 4) 理事の交替、旧法人から継続する委員会委員の交替について 5) 平成25年度借入希望法人の審議について 6) 総会の招集について	承認 // // // // //
平成25年10月21日 (第205回)	1) 学校法人島田学園への貸し付けについて 2) 理事の辞任に伴う新理事について 3) 退職資金給付事業(旧私学退職金社団)制度創立50周年記念事業について 4) 私学会館2階部分を(公社)静岡県私学職業教育振興会への売却について 5) 教職員の海外派遣について 6) 定年となる本会事務局長について	承認 // // // // //
平成26年3月4日 (第206回)	1) 会計処理規程の改正と貸倒引当金設定基準について 2) 役員賠償責任保険の加入について 3) 平成26年4月以降の理事の対応について 4) 平成26年度資金借入希望法人について 5) 平成25年度補正予算(案)の議定について 6) 平成26年度事業計画・予算(案)について	承認 // // // // //

(3) 総 会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 25 年 6 月 10 日 (第 122 回)	1) 平成 24 年度事業報告及び計算書類等について <会計監査報告> 2) 理事の選任について 3) 会計監査人の選任について	承 認 " "
平成 25 年 11 月 25 日 (第 123 回) <書面総会>	1) 理事 里見和洋氏の辞任による(株)静岡銀行取締役専 務 山本俊彦氏を選任することについて 2) 第 1 号議案を承認する旨の総会があったものとみ なされる日について	承 認 "
平成 26 年 3 月 18 日 (第 124 回)	1) 平成 25 年度補正予算案について 2) 理事 2 名の辞任による新理事の選任について 3) 平成 26 年度事業計画・予算案の承認について	承 認 " "

(4) 研修委員会

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1) 平成 25 年 5 月 9 日 (木) | } 5 回開催 |
| 2) 平成 25 年 7 月 9 日 (火) | |
| 3) 平成 25 年 11 月 5 日 (火) | |
| 4) 平成 26 年 1 月 15 日 (水) | |
| 5) 平成 26 年 3 月 26 日 (水) | |

(5) 資金運用委員会

- 1) 平成 26 年 2 月 25 日 (火)